

ワラサか?イナダか

秋の釣物といえばワラサやイナダが思い浮かびます。どちらも出世魚ブリの呼名であることはご存知の通り。ところでどこからブリ、どこからワラサ、どこからイナダで、さらにどれが一番美味しいのか・・・。

ブリの生息域は北太平洋の西側や日本海など日本沿岸が主で季節によって生息海域を変える回遊魚です。春先から初夏にかけて温暖な海域で生まれたブリの稚魚は、流れ藻について生活し小甲殻類を食べますが、成長につれイワシなど小魚を捕食します。この時期はモジャコ(藻雑魚)と呼ばれ、体表に赤っぽい横縞があるのでブリと分からないかも知れません。一般には体長 35 センチ以下がワカシと呼ばれ、見た目はブリのミニサイズという感じです。35～60 センチがイナダ、60～80 センチがワラサ、80 センチ以上がブリと呼ばれます。モジャコは1年で32センチほどのワカシになり、4年以上かかってようやくブリの大きさになります。ただ成長と脂ののりは別で、脂がのって美味しいイナダもあれば、脂がなくパサついたワラサもあります。これは生息する海流や海水温、食べるエサによって変わります。やはり水温は低い方が脂がのりますね。漢字で「鰯」と書きますが、師走に脂がのり旨くなる魚ということだそうです。年の瀬の氷見の寒ブリは正にブリの王様と言えるでしょう。初夏に秋谷沖の定置網にブリやワラサが入りますが、市場価値は意外に高くないそうです。しかし秋も深まり身に脂が乗ってくると、イナダのサイズでも美味しく食べられ市場価値も上がります。ブリやワラサに至っては、刺身はもちろん、ブリしゃぶや照焼きなど楽しみ色々です。

話は戻ってワラサかイナダか、はたまたブリか、一般論はあくまで一般論で、釣った人が決めれば良いと思います。その人がワラサと言ったらワラサ、ブリと言ったらブリです。それで良いと思います。



※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 H30年8月16日～H30年9月15日	41 艇
夜間係留数 H30年8月16日～H30年9月15日	9 艇
保管場所空き状況 平成30年9月25日現在	0 艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

台風21号が四国と近畿に上陸しました。一時915hPaの“猛烈な台風”から“非常に強い台風”になったものの、風速50mメートル以上の暴風と高潮によって各地に甚大な被害をもたらしました。幸い秋谷は被害がありませんでした。

しかし、もし台風の進路が紀伊半島の東側だったら、ただでは済まなかったことでしょう。台風が近づくたびに保管艇や施設等の対策を行うため、道路が通りづらかったり、駐艇スペースが狭まったりして皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願い致します。



一部の艇を移動しました

出秋谷から湘南国際村に向かう途中に子安の里という地域があります。里山という言葉が似合い、昔ながらの家がポツポツとたたずんでいます。日当たりのよい斜面の畑は農作物が良く育ち、直売所や無人販売は地元では評判です。最近ではおしゃれなカフェが増えてきてメディアでも紹介されているようです。車で気軽に立ち寄れるのでおススメですが、地野菜は午前中で売り切れるかも知れません。



直売所で新鮮野菜を

指定管理者からのお知らせ

施設営業時間変更のお知らせ

こんにちは。指定管理者の(株)昭和です。さて10月から船舶施設等の営業時間が変更となり、終了時間が1時間早まります。クローズは午後5時で、これに伴い最終帰港時刻は午後4時となります。だからといってギリギリまで粘らず、午後3時までは帰港を済ませた方が良いでしょう。これからはどんどん日暮れが早まりますので、ワントラブルでタイムアウトになります。また後片付けの時間も考慮して下さい。10月は台風被害が最も多いので、お帰りの前に艇と船台をガッチリ固定しましょう。デッキ上のタモ網やクーラーボックスなどはお持ち帰りされた方が良いでしょう。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

猛暑と台風接近の影響で出船が極端に少ない夏となりました。遠征出来ずカツオやマグロの釣果はほとんどありませんでした。やはり温暖化のせいかアカアジやオキアジなど伊豆諸島の魚が釣れました。アカアジはムロアジの仲間ですが、血合いが少なく美味です。オキアジはカイワリの仲間です。味・食感ともに◎。秋谷沿岸では珍しく金色のアジが釣れました。味はもちろん◎。



ブリ&マダイ



金色のアジ



オキアジ



アカアジ

小田和湾

10月休日の潮回り

7日(日) 9:23 干潮(33)	15:54 満潮(143)	中潮
8日(月) 10:01 干潮(41)	16:19 満潮(147)	大潮
14日(日) 7:40 満潮(137)	13:07 干潮(76)	中潮
21日(日) 8:45 干潮(42)	15:18 満潮(140)	中潮
28日(日) 7:16 満潮(142)	12:41 干潮(77)	中潮

10月は朝夕は過ごしやすいものの、紫外線が強く日中は痛いほどの暑さになります。透湿性のすぐれたジャケットが1枚あると便利です。またサングラスやキャップは必需品です。

トラブル回避 ワンポイント



夜間係留をされる方へのお願いです。係留枠は2ヶ所ありますが、1ヶ所はクレーンの昇降で使用するスペースですので、当然開けておかなければなりません。もう1ヶ所も出船艇が一時係留されたりしますので、開けておかなければなりません。従って夜間係留として使用できるのは、クレーン利用最終時刻の30分ほど前からです。もともと早朝出港される方へのサービスであって、1泊2日のサービスではありません。ご利用される方には、よくルールを知って頂いた上で係留して頂きたいと思っております。また艇を係留ロープで固定するのはご利用者です。施設職員ではありません。至れり尽くせりのマリーナでは無いことをご理解ください。

メンテナンスしましょう

秋のベストシーズンは回遊魚、底モノ、釣物色々ですが、欠かせないのが魚探。魚の居所を教えてくれる便利なヤツです。ただ「最近、調子が悪くて…」という方も少なくありません。本体の調子が悪い場合は修理や交換になりますが、「本当に本体？」もう一度、症状を確かめてみましょう。まず電源が入るか入らないか。魚探のトラブルで最も多いのが電源のトラブル。年中潮風にさらされているので、電源コネクターやアンテナのコネクターがいわゆる「塩噛み」をして導通不良を起こします。一度コネクター部を外しブラシなどで清掃しましょう。再度接続して復旧したらラッキー。接続部は塩害防止のためにビニールテープで保護しましょう。



まずはここをチェック



BANへのご加入はお済みでしょうか？

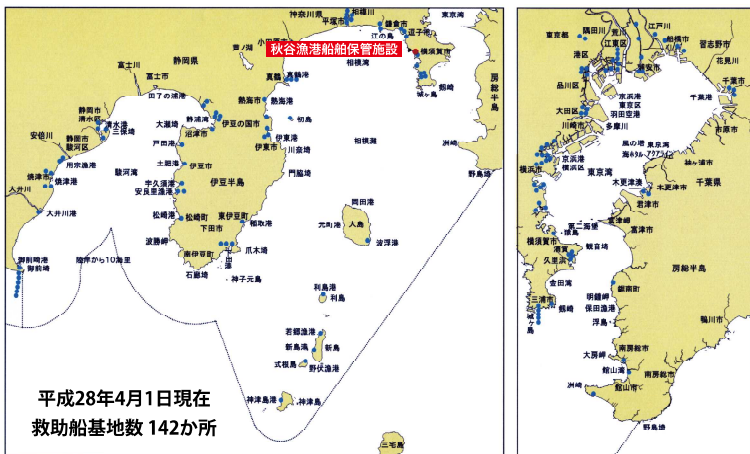
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思っておりますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。